

【記入例】

相続等による農地等の権利取得届

〇〇年〇〇月 〇〇日

光市農業委員会会長 様

届出者 住 所 〇〇市大字〇〇××××番地
 (※注1) 氏 名 山 口 太 郎
 (電話 ××××局××-××××番)

下記のとおり農地等に係る権利を取得したので、農地法第3条の3の規定により届け出ます。

記

	市町	大字	字	地番	地目		面積 (㎡)	届出前 所有者
					登記簿	現況		
土地の表示等	〇〇	〇〇	〇〇	×××	田	田	520	山口 一郎
	〇〇	〇〇	〇〇	△△△	田	田	1,200	山口 一郎
権利を取得した者の氏名等	氏名			住所		国籍等 (在留資格又は特別永住者)		
	山口 太郎			同上		日本 (※注2)		
権利を取得した事由	<input checked="" type="radio"/> 相続 <input type="radio"/> 包括遺贈 <input type="radio"/> 法人の合併・分割 <input type="radio"/> 時効取得 <input type="radio"/> その他 ()							
権利を取得した日	〇〇年〇〇月〇〇日							
取得した権利の種類及び内容	所有権 (※注3)							
現在の耕作の状況	※「土地の表示等」に記入された農地の耕作状況を記載 <『耕作中』、『休耕中で草刈りのみ』、『耕作していない』等>							
賃借権その他の使用収益権の状況	※「土地の表示等」に記入された農地の貸し借り等の契約について記載 <「地番△△△を耕作者に貸している」等、貸し借りがなければ空欄>							
農業委員会等によるあっせん等の希望の有無	地番×××について農地貸し出しのあっせんを希望(※注4)							

該当する事由に丸を付ける

- 注 1 届出者の住所及び氏名は、法人にあっては、その主たる事務所の所在地並びに名称及び代表者の氏名を記入すること。
- 2 国籍等は、住民基本台帳法第30条の45に規定する国籍等（日本国籍の場合は「日本」）を記載し、中長期在留者にあっては在留資格、特別永住者にあってはその旨をあわせて記載すること。法人にあっては、その設立にあたって準拠した法令を制定した国（内国法人の場合は「日本」）を記載すること。
- 3 「取得した権利の種類及び内容」欄は、賃借権の場合にあっては、賃借料の額、契約期間等についても記入すること。
- 4 「農業委員会等によるあっせん等の希望の有無」欄は、権利を取得した農地等について、農業委員会による第三者への所有権の移転、賃借権の設定等のあっせん等を希望するかどうかについて記入すること。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A列4とする。

